

美唄市で回収された死亡野鳥から A型鳥インフルエンザウイルス陽性反応

10月4日、美唄市内で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス）1羽について、簡易検査の結果、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。

現時点では、病原性は未確定ですが、家きん飼養農場におきましては、病原体の持ち込み防止、及び野生動物等の侵入防止対策の強化、徹底に努めて下さい。

- ☑ 渡り鳥の南下に伴い発生リスクが増加中
- ☑ 今後、最大限の警戒継続が必要

～対策の継続強化～

- 1 防鳥ネット、金網、壁、屋根（通気口含む）の点検・補修
- 2 集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策（ネット設置等）
- 3 排水溝等からの野生動物侵入防止対策（鉄格子の設置等）
- 4 鶏舎専用の服・靴の用意及び交換場所の設置
- 5 消毒薬（車両消毒・踏込消毒槽）の定期的交換

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212 www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎0126-20-0200（繋がるまで呼び出してください）